

---

# 2025 年度 貸切バス事業 安全報告書

## 今井タクシー株式会社

---

【会社名】 今井タクシー株式会社  
【所在地】 千葉県我孫子市下ヶ戸 1825-6  
【代表者】 代表取締役 関口 勝之  
【作成日】 2026 年 4 月 1 日

---

### 【目次】

- 1 輸送の安全に関する基本方針
  - 2 輸送の安全に関する目標および達成状況
  - 3 事故に関する統計
  - 4 輸送の安全のために講じた措置
  - 5 情報伝達体制および組織体制
  - 6 教育および研修の実施状況
  - 7 内部調査の結果および改善措置
  - 8 安全管理体制
  - 9 安全投資の実施状況
  - 10 安全投資の将来計画
  - 11 2026 年度安全目標
  - 12 安全統括者
- 

### 【1 輸送の安全に関する基本方針】

当社は、「安全の確保」を事業経営の根幹とし、全社員が一体となって絶えず安全性の向上に努めます。

この目的を達成するため、以下の基本方針を定めます。

1. 社長は、輸送の安全確保が経営の最重要課題であることを深く認識し、社内において主導的な役割を果たします。

また、現場の状況を十分に踏まえ、社員に対し「安全は何より優先される」とい

う意識を徹底させます。

## 2. 法令遵守（コンプライアンス）の遂行

道路運送法をはじめとする関係法令および社内規定を厳格に遵守し、誠実かつ公正に業務を遂行します。

## 3. PDCA サイクルによる継続的改善

輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（Plan→Do→Check→Act）を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、輸送の安全性の向上に努めます。

## 4. 現場の声の尊重と風通しの良い組織づくり

現場における安全に関する声に真摯に耳を傾け、全社員が一致団結して安全業務を遂行できる環境を整備します。

## 5. 情報の積極的な公表

輸送の安全に関する情報については、透明性を確保するため、積極的に公表します。

---

## 【2 輸送の安全に関する目標および達成状況】

### <2025 年度 安全目標>

- ・人身事故：0 件
- ・物損事故：0 件
- ・重大違反：0 件
- ・ヒヤリハット：5 件以下

### <2025 年度 達成状況>

- ・人身事故：0 件（達成）
  - ・物損事故：2 件（未達）
  - ・重大違反：0 件（達成）
  - ・ヒヤリハット：2 件（達成）
-

### 【3 事故に関する統計（2025年度）】

人身事故：0件

物損事故：2件（軽微な接触事故が中心）

重大事故：0件

違反件数：0件

ヒヤリハット：2件（報告体制の強化が必要）

事故傾向：後退時・狭隘道路での接触が中心。

---

### 【4 輸送の安全のために講じた措置および講じようとする措置】

#### <2025年度に講じた措置>

- ・後退時誘導の徹底
- ・新人添乗指導の強化
- ・指差し呼称の徹底
- ・点呼時における健康状態の確認の徹底
- ・車両の日常点検・定期整備の強化

#### <2026年度に講じようとする措置>

- ・ドラレコ映像を活用した教育強化
- ・個別運転診断の実施
- ・夜間・雨天時の事故防止研修
- ・後方カメラ増設の検討
- ・ヒヤリハット分析シート導入

---

### 【5 情報伝達体制および組織体制】

#### <情報伝達体制>

- ・乗務員 → 運行管理者 → 統括運行管理者 → 代表取締役
- ・重大事案は代表取締役が最終判断
- ・点呼で毎日情報共有
- ・月例安全会議で事故・ヒヤリハットを分析し全員へ周知

<組織体制（2026 年度）>

【代表取締役】 関口 勝之

【統括運行管理者（タクシー）】 毎熊 穰次

【統括運行管理者（貸切・乗合・特定）】 川島 武

【運行管理者】 海老原 直樹／富澤 賢雄

【運行管理補助者（全体）】 今井・溝井・神子・小磯・水野・金子・武田・木本

【タクシー補助者】 今井・塩見・後庵・溝井

---

## 【6 輸送の安全に関する教育および研修の実施状況】

- ・年間教育計画に基づき、毎月1回の安全研修の実施
- ・新任乗務員に対して、適性診断（初任診断）を受診させ、安全運転に必要な特性を把握

- ・初任診断の実施場所：自動車事故対策機構（NASVA）にて受診
- ・診断結果の活用：個々の特性に応じた運転指導・教育計画へ反映

・主な研修内容

- ・法令遵守教育
- ・事故防止研修
- ・高齢者・児童輸送時の注意点
- ・健康管理・アルコールチェック
- ・車両特性理解・運転技術向上

受講率：100%

---

## 【7 輸送の安全に係わる内部調査の結果と改善措置】

<内部監査結果（2025 年度）>

- ・免許証更新後の写しの保存漏れ。
- ・健康診断受診日および適性診断受講後の台帳への記入漏れが数名いる。
- ・規程関係のファイルが複数存在し、最新版が判別できない。

<改善措置（2026 年度）>

- ・免許証コピーの保管方法を見直す。
- ・乗務員台帳の再確認。
- ・規程関係のファイルを最新のものに整理・統一する。

---

## 【8 安全管理体制】

- ・代表取締役が安全管理の最終責任者
- ・統括運行管理者が運行管理を統括
- ・運行管理者が点呼・運行指示・情報共有を実施
- ・補助者が点呼補助・車両確認・情報伝達を支援
- ・安全会議（月1回）で改善策を決定
- ・内部監査（年2回）で体制の有効性を検証
- ・PDCA サイクルを継続運用

---

## 【9 安全投資の実施状況】

- ・全車両にドライブレコーダーを搭載
- ・デジタルタコグラフによる運行管理
- ・ドライバーステータスマニター（DSM）搭載
- ・ドライバー異常時対応システム（EDSS）搭載
- ・車両更新による安全性向上
- ・点検設備の整備・更新

---

## 【10 安全投資の将来計画】

- ・DSM・EDSS の活用強化
- ・ドライブレコーダーの更新計画
- ・車両更新による安全性向上

- ・教育設備・研修資料の充実

---

【11 2026 年度の安全目標】

- ・人身事故ゼロの継続
- ・対物事故ゼロの継続
- ・安全教育の強化
- ・ヒヤリハット報告の増加と改善策の実行

---

【12 安全統括管理者】

安全統括管理者 海老原 直樹

令和 8 年 3 月 3 日選任

安全管理体制の最高責任者として、安全方針の策定、資源確保、組織体制整備を統括する。